

山形支部報

山形支部長 奥山 隆夫

この度5月の支部総会において勇退された田宮良一支部長の後任として支部長に就任しました。よろしくをお願いします。

田宮前支部長は、支部事業の万般にわたり先を見据え、会員と共に精力的に活動を展開してこられました。これまでの御労苦に敬意を表するものであります。

「ふすま百年記念祭」も3年後に迫り、支部の役割も大きいものがあります。従来の事業の継続に加え、支部会員の拡充に努め、運営基盤も確固たるものとし、本部活動の一助になり得るよう努力する所存です。

これまでは支部事業への出席案内は、過去の参加者を中心に送付してきましたが、上記のとおり、活動を活発にするためには多くの会員の参加が不可欠と考えており、希望者は事務局あてご一報下さい。また、様々な提案や職域同窓会の現況などもお知らせ下さい。

平成29年度ふすま同窓会山形支部総会報告

平成29年度ふすま同窓会山形支部総会は、5月13日(土)、ホテルメトロポリタン山形において本部総会に引き続き開催された。田宮良一支部長は、「文・理のさまざまな分野にまたがり活躍しているふすま同窓会の特色を生かし、支部活動を活発にしながら百年記念祭を迎えよう」という趣旨の挨拶に続き、議長に選出され議事を進行した。

(平成28年度 事業報告)

平成28年度の主な事業は、①山形支部報発行(会報と同日)、②談話会、③山寺立石寺根本中堂境内での本部事業、ティーデマン碑供養に続く仙山交流いも煮会、④ふすまの日・ふすまの夕べの後援であった。

○談話会は3回実施した(概要は会報「支部便り」に掲載)。第1回は、6月24日(金)、新関岳雄(山高14回)文学碑を訪れた。第2回は11月11日(金)、山形大学理学部地球環境学科の岩田尚能准教授(理学部21、南極越冬隊員で活躍)から「西南極キングジョージ島訪問」、第3回は、恵方巻を食べる会と併せ、節分の29年2月3日(金)、鈴木正孝顧問(文理1)から「ふすま同窓会初期の頃」と題する話題をそれぞれ伺った。

○仙山交流いも煮会は、9月25日(日)、本部のティーデマン碑供養に引き続き、秋保温泉ホテル華の湯で開催した(仙台支部当番)。両支部入り混じりなごやかに仙台式いも煮を賞味、仙山銘酒を飲み交わして懇談、秋の好日の一刻を楽しんだ。

○支部後援のふすまの日・ふすまの夕べは、10月21日(金)、山形グランドホテルで開催した(概要は、会報に掲載)。



写真は、名取川を見下ろすホテル華の湯いも煮会寸景

(平成29年度 事業計画)

平成29年度事業は以下の通り予定している。

- 支部報：例年どおり同窓会報に折り込んで発行する。
- 談話会：本部事業と日程を調整して計画した。
 - ・第1回：6月9日(金)、山形高等学校の三輪田輪三初代校長が参拝した最上三十三観音一番札所「若松寺」を訪れる。また、山形市の盃山に建立された「亀井勝一郎文学碑」にも赴く。昼食は天童市「じゃがら村」、全行程貸切バス、ということできっと思い出深い小旅行になることと思う。
 - ・第2回：11月10日(金)、理工学院前期終了の中村夢奈さんによる野生動物の話題を計画している。この回には院生・学生を招待する予定である。
 - ・第3回：2月2日(金)、岸實蜚氏(人文院修了、山辺町西岸寺住職)に依頼している。なお、当日は恒例となった恵方巻を食べる会を兼ねる。
- 仙台支部との交流いも煮会：9月17日(日)、今年は山形支部が設営を担当する。会場は山寺か馬見ヶ崎川原のいずれかとする。多くの会員の参加を願う。
- ふすまの日・ふすまの夕べ：10月13日(金)、山形グランドホテル、山高・文理・人文・理卒の多彩な同窓生と交流する場、大勢の参加を期待している。
- ふすま百年記念祭の記念誌用の写真(特に文理学部時代のもの)をお貸し下さい。パソコンに収録後お返しします。写真の場所や年代、エピソードを添えて頂けるとなおありがたい。
- 支部役員名簿(平成29・30年度)平成29年度は役員改選が行われ、次のような新役員が決定した。

支部長：奥山隆夫(文理18)

副支部長：丹野憲昭(文理17)

戸石健二(人文1)

幹事：伊藤憲昭(人文1)

細谷孝司(人文1)

佐藤政隆(人文2)

大岩敏男(理3)

会計幹事：舟岡正利(人文3)

監事：齋藤知行(文理15)

佐藤清人(人文10)